

要請番号 (JL25724A10)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
セントルシア	G112 陸上競技		個別	新規	2年	・2024/3・2025/1・2025/2

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

教育・持続的開発・革新・科学・技術・職業訓練省

2) 配属機関名 (日本語)

セントルシア・スポーツ・アカデミー

3) 任地 (グロスレイ) JICA事務所の所在地 (グロスレイ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩で約0.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先となるセントルシア・スポーツ・アカデミーは2019年9月、教育省の主導(より特化した分野の教育促進)で創立された、当国唯一のスポーツ専門中等学校。一般の中等学校と同様にフォーム1~5までの期間(5年間)、一般教科を学びつつ、月~木曜日、15:00~18:00(時期によって変動あり)にそれぞれが選択したスポーツを学ぶ。入学資格は一般の学力テスト以外にも、そのスポーツで過去に好成績を残すか、選択するスポーツの試験を受験する必要がある。選択可能な主なスポーツは、クリケット、サッカー、陸上競技があり、それぞれにコーチとアシスタントが在籍している。副種目としてのスポーツ(バレー・バドミントン・ゴルフ等)も用意されており、希望者は副種目にも参加可能。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

同校の主競技の一つである陸上競技では、ヘッドコーチ(1名)と、アシスタントコーチ(1名)が指導している。任国における陸上競技の人気は年々高まってきており、同校は、陸上競技全般の指導内容の質を目指しているが、現在のコーチ2名の経験値では質の高い指導が困難な状況である。現在同校で指導されている陸上競技の内訳としては、トラック競技(100, 200, 400, 800, 1500, 3000m (100mハードル、110mハードルを含む)等)、フィールド競技(走高跳、棒高跳、走幅跳等)があるが、特に①ハードル走、②中距離(800,1500m)、③走高跳(優先順)の指導強化が強く求められており、今回のJICA海外協力隊要請に至った。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

- 赴任後数か月間は同僚コーチのサポートとして競技指導に参加し、既存のカリキュラム内容を理解する。
 - その後、隊員資質を踏まえて活動内容が決められるが、以下の活動が期待されている。
- 「要請理由・背景」に記載されている①~③の内、隊員が指導可能な競技を生徒に対して指導する。
 - 上司・同僚に対し、日本におけるトレーニングプランを紹介し、同意を得られる部分は配属先のトレーニングに反映させる。
 - 経験値の浅いコーチでも指導可能なマニュアル作成(英語)。
 - 一般の教員同様、学校行事(イベント等)への協力。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

陸上競技トラック、ハードル(20個)、着地用マット(15個)

4) 配属先同僚及び活動対象者

校長:女性50歳代

スポーツ部門長:男性40歳代(元米国平和部隊出身、アシスタント・プログラム・ダイレクター)
陸上競技ヘッドコーチ:女性30歳代
陸上競技アシスタントコーチ:男性20歳代
指導対象生徒:男女13～17歳程度30名(中高の強豪クラブ活動程度)

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]： ()

[学歴]： (大卒) 備考：配属先の要請

[性別]： () 備考：

[経験]： (指導経験) 3年以上 備考：配属先の要請
(競技経験) 5年以上 備考：配属先の要請

[参考情報]：

・ World Athletics Level 1

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]： (熱帯雨林気候) 気温： (20～35℃位)

[電気]： (安定)

[通信]： (インターネット可 電話可)

[水道]： (安定)

【特記事項】